

東京オリンピック・パラリンピックを見据えたスポーツと観光振興

アナ： 「市長が語る 2018 三島」第 20 回の今日は、「東京オリンピック・パラリンピックを見据えたスポーツと観光振興」について、お話を伺います。

豊岡市長、よろしくお祈いします。

市長： よろしくお祈いします。

アナ： 先月の 7 月 24 日で、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開会日まで、ちょうど 2 年となりました。静岡県内では自転車競技が 3 種別行われることになっており、伊豆市内で「トラック競技」と「マウンテンバイク競技」、小山町では、富士スピードウェイをゴール地点とした「ロードレース」等が開催されます。まず、大会本番に向けて、三島市ではどのような取組をされているかを教えてくださいませんか。

市長： いよいよ東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開会まで 2 年を切り、新聞紙上では「競技日程の決定」や「聖火リレー」などが話題となるなど、開催に向けた機運がどんどん高まってきております。そのような中、三島市でもいくつかの取組をしております。その一つといたしましては、東レアローズと協力し、海外男子バレーボールチームの事前キャンプ誘致を行っております。現在、誘致を希望している国は「アメリカ合衆国」で、アメリカオリンピック委員会日本駐在員やアメリカ男子バレーボールチーム監督と連絡を取り合っており、誘致を進めているところです。

アナ： アメリカ男子バレーボールチームは、過去にも三島市で事前キャンプを行ったことがあると伺っています。

市長： そうですね。2015 年 9 月には東レ三島工場体育館を拠点としてワールドカップの事前キャンプをされており、東レアローズとのエキシビジョンマッチや三嶋大社の参拝などを行っていただきました。

その時のアメリカ男子バレーボールチームは、ワールドカップで見事に優勝し、リオオリンピックの出場権を獲得しております。

アナ： アメリカ男子バレーボールチームにとって、三島市はとても縁起のいい土地なのですね。是非誘致を成功させていただきたいと思っております。

また、三島市はアメリカ合衆国のホストタウンになっていると伺ったのですが、ホストタウンとは、どのようなものなのでしょう。

市長： おっしゃるとおり、三島市はアメリカ合衆国のホストタウンになっております。ホストタウンとは、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、地方公共団体が大会参加国との人的・経済的・文化的な相互交流を図り、地域活性化などを進めることを目的としたもので、国が推進している制度となります。本年度、

三島市では市内の一部の小学校に、アメリカ合衆国総領事館から職員の方をお招きし、学校給食を食べながら、児童との文化交流を進める予定であります。

アナ： なるほど。それは小学生にとって、とても良い経験になるでしょうね。その他、一般市民の方を対象としても、オリンピック・パラリンピックを盛り上げていくための企画があると伺ったのですが。

市長： 「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」という企画です。これは、東京 2020 組織委員会が主催している事業であり東京 2020 大会で使用するメダルを皆様がお持ちの使用済携帯電話等から製作するプロジェクトです。回収ボックスを三島商工会議所、社会福祉会館、坂公民館、大社町別館 2 階の商工観光課など市内各所に設置し、個人情報等を消去していただいた携帯電話やスマートフォンを集めています。このプロジェクトを通じて、金・銀・銅あわせて約 5,000 個のメダルが製作される予定ですので、市民の皆様には、是非ご協力いただきたいと思ひます。

アナ： 面白そうな企画ですね。自分も大会に関われる、それもメダルに関われる、またとないチャンスですね。私も家に眠っている携帯電話がないか、探してみたいと思ひます。

その他に、東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて市が行っている取組は何かありますか。

市長： 三島市では、「スポーツ・健康」「教育」「文化」などの分野の事業を、東京 2020 組織委員会が推進している「東京 2020 参画プログラム」に積極的に登録し、東京 2020 オリンピック・パラリンピックを盛り上げていきたいと考えております。そのような中で、三島市を代表するイベントである「三嶋大祭り」が『東京 2020 応援プログラム』に登録されました。ラジオをお聞きの皆様も、今年の三嶋大祭りに参加していただき、お祭りを盛り上げていただくことはもちろん、それと同時に、東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた機運を盛り上げていただきたいと思ひます。

また、最後になりますが、チームブリヂストンサイクリングが、三島市に拠点を構えてくださいました。市民の皆様には、選手が日本代表として良い成績を残せるよう是非とも力強いご声援をいただき、自転車競技の静岡県開催も盛り上げていただきたいと思ひます。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。